



福岡ライナース小学部リーグ優勝！

5月12日から11月2日までの長期にわたり、全日本少年硬式野球連盟ヤングリーグ小学部2019年リーグ戦が福岡ライナースグラウンド・八女ロッテサブ球場・雁ノ巣少年野球場で開催されました。ヤングリーグ小学部九州第1支部は毎年、福岡・筑後・佐賀・北九州の4チーム総当りでリーグ戦を行います。町体育協会所属の福岡ライナースは6年生が一人だけでしたが、団結して15試合に挑みました。そのようななかでも、通算13勝2敗の好成績で見事優勝することができました。この勢いで次の試合でも結果が残せるように、チーム一丸となって練習に励んでいます。



▲見事に優勝を決めた福岡ライナース



▲準優勝した新宮ジュニアオーシャンズ

少年野球大会で準優勝

10月20日・26日・27日に芦屋総合グラウンドで、芦屋町長杯争奪少年野球大会が29チーム参加のもと開催されました。町体育協会所属の新宮ジュニアオーシャンズは、決勝戦まで勝ち上がり最後まで攻めを忘れず精一杯戦いましたが、あと一歩及ばず準優勝となりました。6年生は残された試合もあとわずかとなりましたが「一戦必勝」の精神で試合に臨んでいます。

ソフトボール、連覇達成！

10月27日に名島運動公園で、福岡東少年ソフトボール連盟ジュニア大会が開催されました。町体育協会所属の新宮イーグルスは、昨年に続く優勝で、見事に連覇を果たしました。

準決勝は、6対8で迎えた最終回に同点に追い付き逆転勝利をし、決勝では勢いづいた流れのまま優勝を収めました。

来年は3連覇がかかっています。日々の練習に励んでいきます。



▲連覇を果たした新宮イーグルス

バドミントンジュニア大会

11月10日にクロスパルこがでKALENオープンバドミントン大会第82回ジュニア大会シングルスが開催されました。

総勢250人参加の試合が繰り広げられるなか、町体育協会所属の羽根クラブのメンバーが入賞しました。

【小学生高学年たまご組】

優勝 是枝藤馬(中央駅西)

準優勝 岩隈理奈(杜の宮)



※敬称略

▲優勝した是枝さん(左)と準優勝した岩隈さん(右)



▲稲光中隊長のスピーチ

3年間の活動で成長！ 相島 BFC 退団式

11月22日に、新宮中学校相島分校の生徒で組織する相島少年消防クラブ(相島 BFC)の3年生4人が、3年間のBFC活動を終わりました。3年生は全員相島出身で、週4日の夜回り活動や、軽可搬ポンプ操法など一生懸命に活動してきました。退団式では、1・2年生は1年間の反省を、3年生はBFC活動で得たことなどを力強くスピーチ。中隊長を務めあげた稲光志帆さんは、「ときにはBFCなんてと思うこともあるかもしれないが、自分たちの島は自分たちで守るという教えを忘れず、頑張ってもらいたい」と話していました。

BFCを指導してきた粕屋北部消防署の職員とともに餅つきをしたり、ものまねやダンスなどの出し物をしたりと、3年生を楽しく送り出した退団式となりました。

1・2年生の新体制となったBFCは、1月12日(日)の消防出初式で、軽可搬ポンプ操法を披露します。

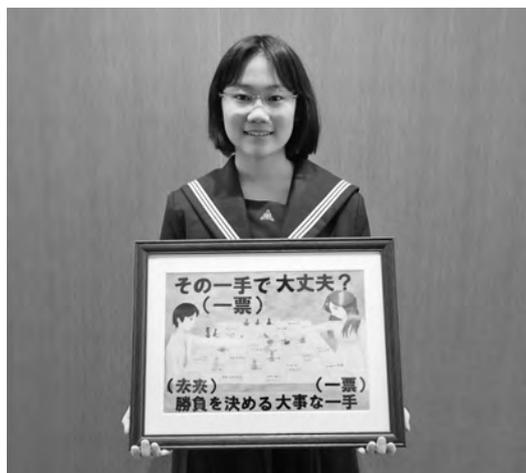


▲退団した3年生のみなさん

糟屋地区明るい選挙 啓発ポスターコンクール入賞！

11月6日にサンレイクかすやで糟屋地区選挙啓発推進大会が開催されました。糟屋地区明るい選挙啓発ポスターコンクールの表彰式が行われ、8,031点もの作品のなかから、新宮東中学校3年生の黒瀬夏希さん(花立花)が中学校3年生の部で銅賞を受賞しました。

このポスターは、将来を担う小中学生に選挙の大切さを理解してもらうために、糟屋地区内の小中学生を対象に募集したものです。



▲受賞作品と黒瀬さん



ラン とも プラス RUN伴+ 2019 新宮

「RUN伴+」とは、高齢者支援や認知症に対する意識や理解を深めるための福祉イベントです。当事者やその家族、支援者などが認知症サポーターカラーであるオレンジ色のTシャツを着て、自治体や介護事業所などをリレーしながら一つのタスキをつなぎます。

今年も古賀市からタスキを受け取り、11月3日のまつり新宮で地域のみなさんが見守るなか、グループホーム Ever 夜臼、グループホームしんぐう、キャラバン・メイトのみなさんが歩きました。

正しい理解とちょっとした助け合いがあれば、「あきらめることよりも、やれることが多くなる」、介護をする家族は応援者がたくさんいることを知り、勇気や大きな力になります。今後もこの活動



▲助け合い、支え合いながらゴールしました

が注目され、認知症の有無に関わらず安心して暮らせるやさしいまちになるよう応援していきます。

募金活動に感謝状



赤い羽根共同募金

10月30日にクローバープラザ(春日市)で開催された福岡県社会福祉大会で、県共同募金会から福祉委員の亀山キミヨさん(夜臼3)、民生委員・児童委員の竹ノ上彰さん(下府1)と杷野一彦さん(夜臼1)に感謝状が贈呈されました。

街頭募金や事業所訪問など多年にわたる赤い羽根共同募金活動の功績がたたえられ、今回の受賞

となりました。

共同募金活動は、民間の福祉活動を支援する住民主体の自主的な活動として、昭和22年に始まりました。町内で集められた募金の約75%は町の地域福祉活動に活用され、残り25%は災害時支援などに活用されています。



▲福祉委員の亀山さん



▲民生委員・児童委員の竹ノ上さん(左)、杷野さん(右)

竹灯籠が彩る幻想的な一夜

竹林整備や立花口地域の振興などを目的に活動する、新宮町まちづくり活動支援団体「Tachibana All Powers (TAP)」が主催するたちばな竹灯籠まつりが11月23日に開催されました。TAPのみなさんは、今まで以上のものを作ろうと試行錯誤を重ねながら夜な夜な竹灯籠づくりに励んできました。当日は凝ったデザインや大きな竹灯籠など約7,000本が立花口区内各所を彩り、多くの人が幻想的な景色を楽しんでいました。

当日は、朝から準備を手伝う地元の中学生や、立花口区・花立花区のみなさんが竹灯籠をひとつひとつ灯すなど、地域の力で作り上げたまつりとなりました。また、相島や立花山日曜市などの出店もあり、交流の場ともなりました。



▲細かい模様の竹灯籠が並びました



▲天井に向かって噴き出す泡を見て、わあ〜！と歓声が上がりました

実験って、おもしろい！

親子や地域のふれあいの場づくりなどを目的に活動する、新宮町まちづくり活動支援団体「shinguわくわくたまご」が主催するわくわく楽しいサイエンスショーと実験教室が開催されました。

九州サイエンスラボのかず先生による空気につまわる実験などが行われました。

泡が噴き出したり、巨大な空気砲が登場したりと理屈をわかりやすく解説しながらの実験の数々に子どもだけでなく、保護者も一緒に楽しんでいました。最後は風船ロケットを作り、みんなで飛ばして遊びました。見て、作って、驚いて、とても楽しい教室となりました。

統計調査活動への表彰状が贈られました

11月22日に県庁で令和元年度福岡県統計功績者表彰式が開催されました。これは、統計調査に協力している民間事業所や、長年統計調査に従事している統計調査員を表彰するものです。町内からは、有限会社山田産業と調査員の平瀬欣彦さんが表彰されました。



▲有限会社山田産業さん(左)・平瀬欣彦さん(右)

白熱！ドッチビー

11月17日に、新宮中学校・新宮東小学校で「新宮町子ども会育成連合会」主催で新宮町子ども会スポーツ交流会が開催されました。低学年キッズ部門31チーム、高学年ジュニア部門28チームが出場し、1,148人による白熱したプレーに会場は熱気で包まれました。

この交流会では、一生懸命に研修を積んだ子どもリーダー研修会のメンバーが審判や司会などの大会運営を行い、交流会を成功させました。



▲白熱した試合が繰り広げられました

低学年キッズ部門		
会場 順位	新宮中学校 (16チーム)	新宮東小学校 (15チーム)
優勝	中央駅前A	混成A
準優勝	中央駅西C	混成B
3位	夜臼1B	上府B
4位	緑ヶ浜A	下府1B

高学年ジュニア部門		
会場 順位	新宮中学校 (13チーム)	新宮東小学校 (15チーム)
優勝	中央駅前A	三代(東)
準優勝	夜臼1B	ファーネスト新宮
3位	杜の宮E	原上
4位	中央駅西E	上府A

※混成A (立花口・花立花・原上)
混成B (立花口・花立花・原上)

読者から寄せられた メッセージを紹介します

心温まる出会いに感無量！感謝と喜びで、胸いっぱいです。

たくさんの荷物を積んで自転車で出かけたときのこと。荷台から突然荷崩れし、途方に暮れていた私。それを手際よく助けてくれたのは、新宮分署の消防士さんでした。荷物を荷台にしっかり積んでもらい、最後は「気をつけて！」と見送ってくれました。

私の顔はくしゃくしゃ、心は嬉しさと感謝でいっぱい！本当にありがとうございました。

※本文を一部修正しています。

一日税務署長に就任！

国税庁と全国納税貯蓄組合連合会の共催による、中学生の『税についての作文』募集で、新宮中学校3年生の水本結奈さん(よつば)の「思いやりをつなぐ税金」が国税庁長官賞を受賞しました。

11月18日には、入選した記念および納税に対する正しい理解と納税意識の向上を目的として、香椎税務署「一日税務署長」へ就任し、各種行事に参加しました。



▲香椎税務署、納税貯蓄組合の職員と水本さん